



ハート・プラス通信

～内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考える～

2015年11月20日 No.33 <秋号>

【配信元】NPO 法人 ハート・プラスの会
 【連絡先】事務局 E-mail: info@heartplus.org FAX 052-718-1581
 【ホームページ】<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>

通常総会の報告

平成27年10月25日



【出席者の記念撮影】

第8回通常総会を平成27年10月25日に名古屋市中区金山町の名古屋都市センター 会議室にて開催しました。
 当日は天候に恵まれ爽やかな秋晴れの中の開催となりました。地元愛知や京都、大阪、富山、神奈川県から参加頂き、総勢13名(家族様2名、賛助会員様1名含む)の出席をして頂きました。

※ 参考事項：総会開催の必要出席会員数は、正会員数の半数（49名）以上

正会員総数：98名			審議事項			
項目			1号議案		2号議案	
出席者内訳	当日出席	10	賛成	10	賛成	10
			反対	0	反対	0
			棄権	0	棄権	0
	代理人出席 (委任状)	24	賛成	24	賛成	24
			反対	0	反対	0
			棄権	0	棄権	0
書面表決	41	賛成	41	賛成	40	
		反対	0	反対	1	
		棄権	0	棄権	0	
出席正会員合計		75	賛成	74	賛成	74
			反対	0	反対	1
			棄権	0	棄権	0
出席者の半数以上で総会成立			賛成過半数可決		賛成過半数可決	

【第8回通常総会決議数】

当日ご出席して頂けなかった会員の皆様には、はがきでの意思表示をいただきました、ありがとうございます。
 みなさまのご協力とご理解のもと、総会も無事に終了しましたので、結果等の報告をします。

いつもご協力 ありがとうございます。
 これからも よろしくお願いします。

議事概要

司会は徳永理事、議長は鈴木代表理事のもと平成27年10月25日現在正会員数98名中委任状数65通、当日出席10名で定刻午後1時30分から始まりました（議事録署名人…加藤理事、徳永理事）。

尚、家族様2名と賛助会員様1名も出席をして頂きました。

鈴木代表理事より、代表理事を交替した経緯等を踏まえて、挨拶がありました（別枠で掲載しています）。

続いて議長の鈴木代表理事による議事進行により議事を進めました。

議案は2議案、内容については加藤理事より説明がありました。

第一号議案 事業報告

第二号議案 事業計画

全ての議案は、出席者総員の賛成で承認可決しました。

〔一号議案〕

事業報告として、事業実施内容、活動計画書等の報告がありました。監査報告として「適法かつ正確であることを



【総会風景】

認めます」との報告があり、承認されました。

〔二号議案〕

議案修正として、「収支予算書」の備考欄の「協力会員年会費・・・」の人数30名を25名に修正をお願いします。

交流会は、関東と関西で実施したいが、詳細は今後決定します。

計上費用の「バステッカード印刷代」は、五千枚位準備しますので、要望があれば

連絡してほしい。

意見一…バステッカードは、個人が利用出来ないか。

回答一…個人利用について検討します。

意見二…市役所等への対応に協力して欲しい。

回答二…個別対応で取組みたい。

意見三…現在の年会費では、活動が苦しいのでは。

回答三…理事やスタッフに障害を持つ方が多いので、多くの会費に見合った活動が困難な状況にある。

意見四…会から提供できるパンフレットやステッカー等があれば、活動がしやすくなる。

回答四…基本スタンスとして、公共体で準備していただく様に依頼して欲しい。

等の活発な議論の結果、承認されました。

当日、出席して頂いた会員の方に感想等を書いて頂きましたので、後方に掲載します。

ご協力ありがとうございました。

当日、出席して頂いた会員の方に感想等を書いて頂きましたので、後方に掲載します。

ご協力ありがとうございました。



おしらせ

〔前代表理事 白井〕



内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考えるハート・プラスの会、発足以来、ご支援・ご協力いただいた全てのみなさんにご報告申し上げます。

NPOハート・プラスの会は平成27年9月の理事会において、代表の白井伸夜が辞任し、後任の代表として代表代行の鈴木英司理事を選任しました。

尚、白井は理事として引き続きNPO法人ハート・プラスの会の運営に参加いたします。

今後は鈴木英司新代表理事の下、内部障害者についての事業を推進し、「内部障害者の暮らしの向上への取り組みとともに、理解促進、マークの普及」に貢献して参ります。

皆様におかれましては、引き続きご指導・ご鞭撻・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表理事就任のご挨拶

〔代表理事 鈴木〕

このたびは白井伸夜前代表理事の後を受け、代表理事に就任しました鈴木英司です。

なにぶん急なお話であったため多少の戸惑いも感じていますが、一旦お引受けした以上、代表に値するよう精一杯努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

さて、私がこの会のことを知ったのは、10年ほど前になります。自身が内部障害者になったのをきっかけに、「内部障害」という初めて聞く言葉をインターネットで検索しているときに見つけたのがこのハート・プラスの会でした。まだこの時は任意団体でありましたが、この会を作った草創の人達がすでに活動を開始し、テレビでも紹介されるといふ時期でありました。



ご協力を
お願い申し上げます。

ということ、私自身は後から加わった一人ですから、白井前代表たちがどんな想いで、そしてどんな苦労をしてこの会を立ち上げたか十分理解しているわけではありませぬ。

その私が言うのはおかしいですが、10年以上が経過し、これから先のことも踏まえて新陳代謝をしていくことが内外ともに求められている時期にきているように思います。

私たちが内部障害者の認知度も、多くの方々支援や協力により少しずつではあります。全国的に広がっているという実感がありません。ハート・プラスマークを公表してから12年、全国各地の多くの自治体で何らかのかたちでマークの紹介や普及をしていただけるようになりました。

ただしそれは、マークの普及がメインの取り組みであって、必ずしも内部障害者に対する福祉の向上に繋がってきているとは言いきれません。一般市民に対してはマークの普及は大きな意義はありますが、行政側に求めたいことは様々あるわけでは



から、今後はそういうアプローチも意識しながら活動を進めていく必要があると考えています。

とは言え、当事者が大多数を占める当会の理事を含め運営に携わっていただいている方だけで、それらを実現するには困難さがともないます。従って、これまでも増して、多くの支援者を作り、それを広げ深めることが大事なことでないかと思えます。

また、この会の定款で特定非営利活動の種類として示されているように、福祉の増進や雇用機会の拡大に対して何ができるか、そして当会設立よりはるか前からこれらに取り組んでおられる各内部障

害の患者団体などとの連携や援助ということにも、どういう方法で関わっていくかということも考えていく必要があります。

やるべきことは山ほどあるわけですが、私自身も当事者の一人であり、障害が軽い分、生活の糧を求めてフルタイムで働いている身ですので、できることにも限度があります。ですから、決して無理はせず、しかしながら歩みも止めないという姿勢で、できる限り代表としての職務を全うしてまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

〔原稿募集〕



ハート・プラス通信にあなたの声を掲載しませんか。

体験や近況、活動報告など、皆様からの投稿をお待ちしています。

原稿は400字以内で、掲載が可能な写真もよろしく願います。

下記のメールアドレス又は事務局までお願いします。

〔お送り先〕 通信担当

Mail : hirano@heartplus.org

FAX : 052-718-1581

交流会模様

ここからは、机の配置を少し替えて、鈴木代表理事司会の下出席者の方が持つてきてくれたお菓子を頬張りながら、交流会を始めました。



【お菓子類】

最初に司会からの紹介で、石橋さんより、電磁波に関する取組として「一般社団法人 電磁環境・電磁波防護製品評価協会」設立の案内と賛助会員になって欲しい。また行政との対応では、当事者が意見を云うのが効果的なので、会員さんに同行もお願いしたい。との要望説明がありました。

出席者からの意見として、「自身の安全を如何に確保するか等の問題にも関わるので、個人としては協力したい。」「会としては、難しいのでは」「お互いに協力しあえるのではないか」等の意見や更に技術的な事や取り組み状況についての詳細質問もあり、深い意見交換となりましたが、時間の関係で次の内容に移りました。

司会から「東京都のヘルプマーク」については、以前から都に働きかけをしていたが、ヘルプマーク使用に動いているようで、全国への影響が懸念されるとの状況報告がありました。

多くの意見やそれぞれの地元での取り組み状況報告等もありましたが、「内部障害者の苦しみを行政に理解してもらおう」事の大変さを改めて認識したような状況でした。



【交流会風景】



【富山県が作成したパンフレット】

出席された方からの投稿

「交流会に出席して」

〔神奈川県 石川さん〕

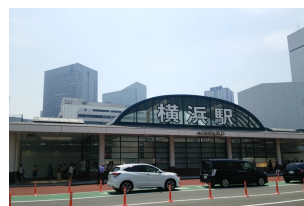
ハート・プラス通信No. 30 《冬号》で写真付きで掲載された横浜の石川です。

昨年6月入会しました。

交流会の参加はハートピア京都での第7回総会及び交流会からで、大宮での関東交流会・奈良での関西交流会そして、今回名古屋での第8回総会後の交流会です。

まだ数回参加したのですが、開催の度にいろいろな話題が有り自分にとっては皆様の発言そのものが日常的に非常に役に立つ内容だと思ひ、参加しています。

今回は協賛会員さんから提言された話題をお菓子を口にしながらか話を聞き、自分の思ひをざっくばらんに発言できる交流会でした。時間に限りがあったので、会員の皆様と『あんな事・こんな事・』をもっともっと話していたいと思ひ帰宅しました。



横浜駅ステーションビル立替えの為周辺のビルも含め撤去繁華街横浜駅西口より横浜港方面を写す。

次回はまだ、交流会参加していない会員の方々とお会いし、お話ができることを楽しみにしています。



【お菓子を配っています】

活動報告等

この11年を振り返って。

〔前代表理事 白井〕

2004年の設立以前から、振り返れば清水克俊さん、春名憲司さん、村主正枝（故人）さんとも支え合った歳月を経て10年が過ぎていきました。

内部障害者が身体障害者の中でもっとも認知度が低く取り残されていることに疑問を持っていました。

障害が分かりやすく見えるものが全てなのかと。心臓や、呼吸器、腎臓、膀胱・直腸などの障害で日々生活の質が上がらないのに社会の理解が得られず、個人的な我慢で済まされてしまう現状。当然動くべき行政がなぜ沈黙するのか、この大変さがどうして伝わらないのか、もどかしい思いをしている人はたくさんいます。



しかし「困ったね、困った。」と内輪で言っている、何をどう困っているかを積極的に伝えなければ、協力してくれる人はいないのです。

体力のない患者に何ができるのか・・・考えた末にインターネット上での会の設立となりました。

そうはいっても、全てをインターネットというは無理なので。主なメンバーは他者と会い、相互に影響を与えながら生身の人として活動をしなければ会が進まないのです。

要望活動や患者会イベント、助成金を獲得すること、全てが初めての経験でしたし健常者同等を求められることは困難の連続でした。しかしながら困った時には不思議と周囲の助けを得ることもできました、それはこの活動に対しての期待と受け止め頑張ってきた。

ほんの僅かではありますが、世の中に対して内部障害者の存在を埋もれさせないという最低限の役には立ったと自負しています。



ありがとうございました。
これからも
よろしく願い申し上げます。

日々、あれも、これもやりたいと毎夜布団に入るたびに頭に浮かびましたが、体力的な問題だけでなく、力不足もあり出来なかったことの方が多く感じます。

今回は私の我儘で申し訳ないのですが9月に治療予定が入ったため、代表代行の鈴木英司さんにご後をお任せすることになりました。現在は治療も終わり、体に無理なくリハビリをしている日々です。

新代表の鈴木英司さんを支え、理事として内部障害者福祉の充実のためNPO法人ハート・プラスの会の、活動に携わっていきます。よろしく願い申し上げます。

関西交流会

平成27年8月23日

平成27年8月23日 奈良市保健所・教育総合センター（はぐくみセンター）で初めての交流会を開催致しました。

当日は、地元の奈良、京都、大阪そして神奈川からも出席をして頂きました。

少人数ではありましたが、中身の濃い有意義な交流会となりました。

ご協力 ありがとうございます



【出席者の記念撮影】

全国ハートプラスマーク普及実態

近畿地方編②

※当会で把握できている分しか紹介できませんので、未掲載があることをご了承下さい。

■兵庫県	★ホームページ	★兵庫県ゆずりあい駐車場利用証デザイン
神戸市	ホームページ	
姫路市	広報誌	
尼崎市	ホームページ カード配布	広報誌
明石市	市役所駐車場	広報誌
芦屋市	広報誌	カード配布
伊丹市	ホームページ 市バス優先座席掲出	広報誌 缶バッジ配布
相生市	広報誌	
加古川市	議会だより	
三田市	広報誌	
川西市	総合センターだより	
丹波市	ホームページ	
淡路市	ホームページ	
佐用町	議会だより	



■奈良県	★ホームページ	
奈良市	ホームページ	広報誌
大和高田市	広報誌	公共施設駐車場
大和郡山市	広報誌	市役所駐車場
橿原市	広報誌	公共施設駐車場
葛城市	広報誌	
宇陀市	広報誌	市役所駐車場
川西町	西人権文化センター情報誌	
田原本町	町役場駐車場	
大淀町	ホームページ	

■和歌山県	★ホームページ	★広報誌
和歌山市	公共施設駐車場	広報誌
田辺市	市役所駐車場	ホームページ
上富田町	町役場駐車場	

■その他
 大阪バス協会 大阪府下約2000台の優先座席に掲出
 株式会社 万代 駐車場
 (スーパーマーケット 近畿地区に146店舗)



情報がありましたら会にお知らせ下さい